

令和7年度宮本常一 「あるく みる きく」コンクール審査発表

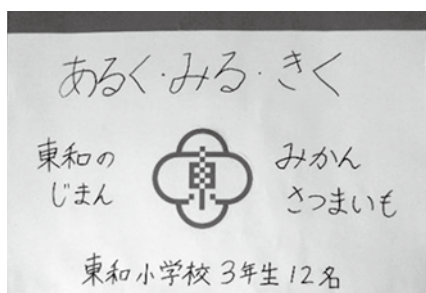
ふるさとの歴史や地域の変遷への興味・関心を高め、これからの社会の中で自信をもって活躍できる人に育ってほしいという願いのもと、「宮本常一『あるく みる きく』コンクール」を実施しました。対象は町内の小学生です。受賞された方は次の皆さんです。

教育長賞

「東和のじまん

みかん さつまいも」

東和小学校3年生の皆さん



特選

「おいしいみかんの

ひみつをさぐるつ」

明新小学校3年生の皆さん

「むかし

どいのことをしりたいな」

島中小学校1年

齋藤 香蓮さん

優良

「わたしたちの

周防大島のひみつ」

久賀小学校3年生の皆さん

「外入の今昔MAP」

東和小学校3年

木元 咲希さん

『はたらく人に話を聞いたよ』

レポート」

安下庄小学校2年生の皆さん

受賞作品は、宮本常一記念

館において、1月13日(火)から

27日(火)まで展示します。

子どもたちが先人の偉業や

地域から学び、これからも大

きく成長していくことを願っ

ています。

問い合わせ

教育委員会学校教育課

☎0820(78)2204

元気でか お元気ですか？

こちらは 保健師です

介護予防に取り組んでいます！

私は、昨年の4月から地域包括支援センターに勤務し、東和地区を担当しています。地域包括支援センターは、高齢者の総合相談窓口となっており、毎日たくさんの電話がかかってくる。高齢者やご家族から健康や生活面の困りごとについて相談を受け、必要な情報をお伝えしたり、実際に家庭訪問をして心身の状況や生活環境、思いなどを把握した上で、介護保険サービス等の利用につなげています。

悩みや不安を感じていた高齢者が、生活環境を整えたり、その人に合った支援を受けられるようになったことで、安心して在宅で過ごせるようになった時、とても嬉しい気持ちになります。

本町は少子高齢化が進み、一人暮らしの高齢者や高齢者夫婦の世帯が多い町です。ご家族が遠方におられる人も多く、認知機能の低下による生活のしづらさや、点在する集落、地理的狀況から運転免許証を返納した後の通院や買い物の難しさがあるなど、さまざまな課題を抱えています。そのため住み慣れた地域で生活を続けていく上で、普段のご近所付き合いや、暮らしを支える人々とのつながりの大切さを改めて実感したり、多職種や関係

地域包括支援センター

保健師 中本奈美

☎0820(73)5506

機関、他部署と課題を共有し連携していく必要性を感じています。

また、地域包括支援センターでは、一人でも多くの高齢者ができるだけ介護を必要とせず、元気に自分らしく過ごせるよう、介護予防に取り組んでいます。町内のサロンや集会等で健康相談や介護予防に関する講話を行っており、東和病院のリハビリの先生と考案した「すおうおおしまお元いき体操」も体験してもらっています。アイキヤンでも放送されているので、既にご存知の人もいらっしゃると思います。この度、新しく冊子と動画DVD(貸し出し用)を作成しました。この体操は、ご家庭や地域の集まりで気軽に取り組み内容となっており、日常生活動作の改善を目指した内容となっています。たくさんの方に活用いただければ嬉しいです。ご希望の方は、地域包括支援センターにぜひご連絡ください。



※「すおうおおしまお元いき体操」のQRコードです。こちらから動画を視聴することができます。